Panasonic

取扱説明書

シングルレバーシャワー混合水栓

■品番一覧

一般地用	CQ001SJ (CQFL445E)
寒冷地用	CQ001SJK(CQFL445ET7)

CQ 品番は補修部品品番です。
※( )内はエコカチット水栓タイプの品番です。

このたびは、シングルレバーシャワー混合水栓をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■ご使用前に**「安全上のご注意」（1〜2ページ）を必ずお読みください。**
■保証書（本体取扱説明書に併記）は「お引き渡し日・販売店名」などの記入を確かめ、水栓取扱説明書とともに大切に保管してください。
■転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために この取扱説明書を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

◎人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠注意　「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠注意

⃠ 禁止	●**小さいお子様だけで使用しない** やけど、けがをするおそれがあります。 ●**朝一番や長期間水栓内に滞留した水を飲用しない** 使い始めの水は、飲用に適さない場合がありますので、生活雑水に使用してください。 ●**水栓に強い力や衝撃を与えない** 故障や水漏れの原因となります。	●**シャワーホースやホース引出口に直接湯水をかけない** キャビネット内に水が漏れて家財などをぬらすおそれがあります。 ●**保守・点検の決められた項目以外は分解しない** 器具が破損し、やけどやけがをしたり、水漏れで家財などをぬらす財産損害のおそれがあります。

保証書別添付

T-1725

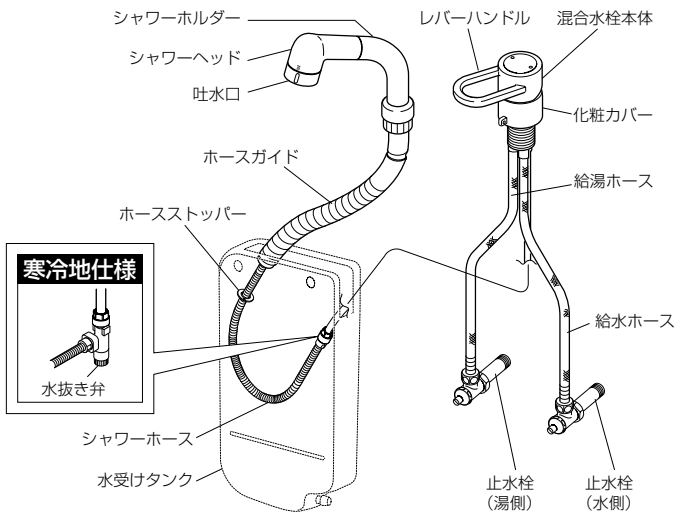
⚠注意

⃠ 禁止	●**給湯温度は 85℃より高温で使用しない** 85℃より高温で使用すると、水栓の寿命が短くなり、破損し、水漏れで家財などをぬらす財産損害のおそれがあります。 ●**高温の湯を使う時は、吐水口やシャワーホース、給湯配管部品に直接肌を触れない** やけどをするおそれがあります。	●**凍結時に解氷機を使用する場合は、水栓本体部には通電しない** 水栓が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。 ●**寒冷地用の場合、水抜コックは水抜き以外の目的で開けない** 水抜コックをいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。
❗ 必ず守る	●**レバーハンドルは、ゆっくり操作する** 急に閉めると、配管に衝撃が加わり、配管からの漏水で家財などをぬらすおそれがあります。 ●**ストレーナーの掃除をする場合は、いきなりストレーナーを緩めずに、レバーハンドルを閉めてから行う** 湯水が噴き出して、やけどやけがをしたり、水漏れで家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。 ●**定期的に、配管周り（キャビネット内、点検口内など）の水漏れや、がたつきがないか確認する** 劣化・摩耗などで部品が破損し、やけどや、けがをしたり、水漏れで家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。 ●**他所の水栓を同時使用する場合は、吐水温度の変化に注意する** 水圧変動がおこり、湯温が急上昇し、やけどをするおそれがあります。 ●**レバーハンドルの湯温位置を確かめて吐水する** 高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。	●**湯を使う時は、レバーハンドルを水側で開けた後、湯温を確認しながらゆっくり湯側へ回し、好みの温度に調節する** 湯側でいきなり吐水すると、やけどをするおそれがあります。 ●**高温水使用時に、シャワー／ストレートの切り替えをする場合は、しばらく水を流してから切り替える** 散水板付近が高温状態だと、やけどをするおそれがあります。 ●**高温の湯を使った後は、しばらく水を流す** 次に使用する際に、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。 ●**凍結が予想される場所で使用する場合は、配管と水栓を水抜きするなどの凍結予防をする** 部品が破損し、漏水による財産損害発生の原因となります。（凍結による破損は保証期間内であっても有料修理となります）

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Corporation 2019
0029988
B0510-7049

各部のなまえ

■シャワーヘッド



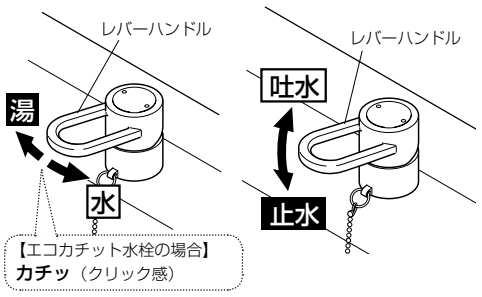
使いかた

水温・流量を調節する

●レバーハンドルを右に回すにつれて水温が下がり、左に回すにつれて水温が上がります。
左いっぱいに回すと最高温度になりますので、お好みの温度に調節してお使いください。

【エコカチット水栓の場合】
レバー中央より左へ回すと、湯が出始めて温度が上がります。湯が出始める位置にクリックを設けています。（無意識での無駄な湯の使用を抑制するためのご提案です。）

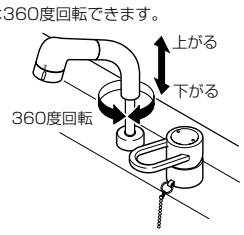
●レバーハンドルは、どの位置でもレバーを上げると水量が多くなり、下げると水量が少なくなります。
上いっぱいに上げると流量が最大になりますので、お好みの流量に調節してお使いください。



止水直後の水滴について
レバーハンドルを下げて止水したとき、シャワーヘッドから水滴が落ちることがありますが、これはシャワーヘッド内に滞留している水で、異常ではありません。

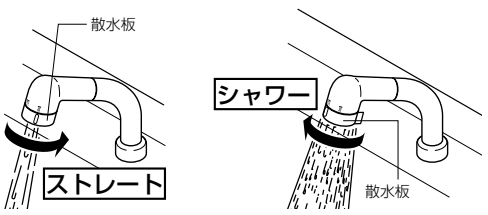
シャワーホルダーを調整する

●シャワーホルダーは46.5mmリフトアップできます。
●シャワーホルダーは360度回転できます。



シャワーとストレートを切り替える

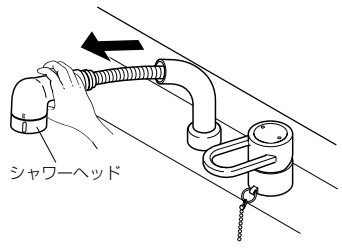
●散水板を右側に回すとストレート吐水、左側に回すとシャワー吐水に切り替わります。



シャワーヘッドを引き出す

●シャワーヘッドを手に持ち、手前に引き出して使えます。

お願い
・破損や収納不良の原因となるので、シャワーヘッドを無理に引っぱらないでください。
シャワーホースが戻らなくなった場合は、キャビネットを開けて、水受けタンクの中にシャワーホース・ジャバラホースを引き戻してください。
・使用後は、水の出る方を下にして元の位置に戻してください。



凍結予防のしかた（凍結が予想される場合）

●水栓が凍結した場合、レバーハンドル付近から水漏れが発生するおそれがあります。
カートリッジの交換が必要となりますので、ご注意ください。
●凍結による破損は、保証期間内でも有料修理になります。
●長期使用しない場合は、急な冷え込みに備えて、凍結予防を行ってください。

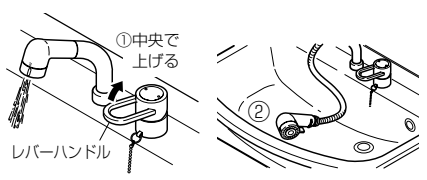
一般地仕様の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。
●水栓から少量（目安として1分間に牛乳ビン1本分程度）の水を出しておく。
●配管部などに保温効果のあるものを巻いておく。

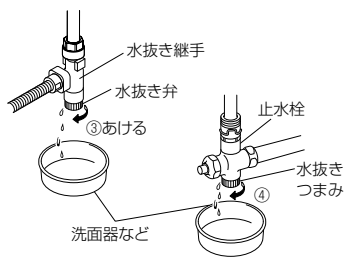
寒冷地仕様の場合

必ず配管内の水抜き後に行ってください。
下記の手順にしたがって水栓の水抜きを行ってください。

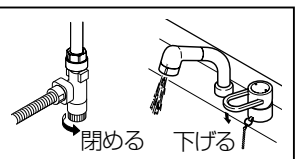
①レバーハンドルを湯・水の中央位置で上げる。
②シャワーヘッドをボール内に置く。



③シャワーホースの根元の水抜き弁を回す。
④湯・水の止水栓の水抜きつまみを回す。
（水抜きありタイプのみ）
⑤元に戻す。
水抜き弁、水抜きつまみを閉めてください。



通水を再開する場合
必ず水抜き弁、水抜きつまみ（水抜きありタイプのみ）が閉まっていることを確認して、レバーハンドルを下げて（水が出ない状態）から通水してください。



通水を再開しても水が出ない場合
水栓内に残った水が凍り通水後も少しの間、水が出ない場合がありますが、異常ではありません。レバーハンドルを上げて（水が出る状態）、しばらくお待ちください。

お手入れ

日常のお手入れ

●柔らかいきれいな布か、スポンジに中性洗剤をしみ込ませて拭きとってください。

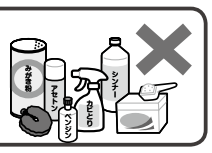
●レバーハンドルのすき間などにたまった汚れは、歯ブラシを使ってお手入れしてください。

お願い

・表面がおかされたり、変色するおそれがありますので、清掃するとき、シンナーなどの有機溶剤、強酸、強アルカリ性洗剤やトイレ用洗剤は使用しないでください。

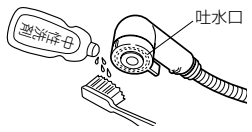
・表面を傷つけますので、研磨剤入り洗剤やナイロンたわし、メラミンスポンジなどは使用しないでください。

・シャワーヘッド先端やレバーハンドル中央の印刷部は、強くこするとはがれるおそれがありますので、ご注意ください。



吐水口（ストレーナー、散水板）を清掃する

●吐水口にごみや水あかなどが詰まると、吐水量の減少や吐水の乱れ、水切れが悪いなどの現象がおこります。



分解せずに清掃する

吐水口を台所用洗剤（中性）をつけたブラシでこすり、水洗いする。

改善しなければ

分解して清掃する

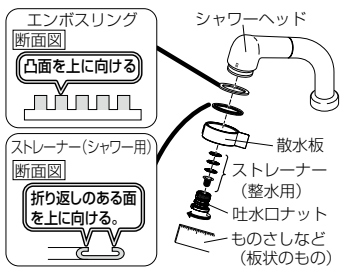
お願い

・シャワーヘッド内部に、ストレーナーなどの部品が残って出てこない場合は、手で受けながらシャワーヘッドを振るなどして取り出してください。
※ストレーナーが出てこない場合は、マイナスの精密ドライバーや安全ピンなどで、ストレーナーを引っ掛けて取り出してください。

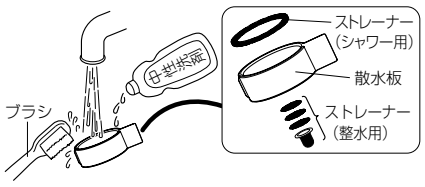
・分解するときは、部品をなくさないように注意してください。

・取り付け後、水を出し、接続部から水漏れがないか確認してください。

①ものさしなど（板状のもの）を吐水口ナットの溝部に入れて回し、吐水口ナットを外す。



②ブラシで散水板やストレーナーを中性洗剤で洗い、ごみや汚れ、水あかを取り除く。



③清掃後は、外したときと逆の手順で取り付ける。

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べください。
確認しても不具合が直らない場合は、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のご相談窓口にご連絡ください。

こんなときは	対処方法
水が止まらない	レバーハンドルを止水位置まで下げる
	吐水口を清掃する 吐水口にごみなどがつまっている可能性があります。
シャワーの水切れが悪い	吐水口を清掃する 吐水口にごみや水あかなどの汚れが付着している可能性があります。
止水直後の水滴について	吐水口の清掃をおこなっていただいても、水を止めた直後にシャワーから水がポタポタ落ちることがありますが、これはシャワーヘッドの中の残留水です。異常ではありません。
水の出が少ない	止水栓を開ける
	吐水口を清掃する 吐水口にごみなどがつまっている可能性があります。
	ガス給湯器の能力を適正能力にセットする
	吐水口にぬるま湯をかける 吐水口が凍結している可能性があります。
	シャワーヘッドを引き出して、シャワーホースのねじれを戻す シャワーホースはねじれている可能性があります。
高温しかでない	水側の止水栓を開ける 水側の止水栓が十分に開いていない可能性があります。
	水側の配管のねじれを直す 給水ホースがねじれている可能性があります。
低温しかでない	湯側の止水栓を開ける 湯側の止水栓が十分に開いていない可能性があります。
	湯側の配管のねじれを直す 給湯ホースがねじれている可能性があります。
	給湯器の設定温度、運転を確認する
温度調節がうまくできない	止水栓を開けて調節する 湯側・水側の止水栓が十分に開いていない可能性があります。
	他所の水栓の同時使用は避ける
	吐水口を清掃する 吐水口にごみなどがつまっている可能性があります。
	給湯器の設定温度、運転を確認する 給湯機から十分な湯がきていない可能性があります。
	【エコカチット水栓の場合】レバーハンドルを中央より左側に回す 温度調節はレバーハンドル中央より左側で行います。

こんなときは	対処方法
吐水がきれいにでない	吐水口を清掃する 吐水口にごみなどがつまっている可能性があります。
吐止水時に音がする	止水栓を絞って流量を調節する 止水栓を開けすぎている可能性があります。
水はねが気になる	止水栓を絞って流量を調節する 止水栓を開けすぎている可能性があります。
シャワーホースの出し入れが固い	シャワーヘッドを引き出して、シャワーホースのねじれを戻す シャワーホースがねじれている可能性があります。
シャワーホース接続部から水漏れする	パッキン（Oリング）を交換する シャワーホース接続部のパッキンが劣化している可能性があります。
シャワーホースの途中から水漏れする	止水栓を閉めて修理ご相談窓口に連絡する（部品の交換が必要です） シャワーホースが劣化している可能性があります。
シャワーホルダーが回転する	吐水口を真下に向けて、シャワーヘッドをシャワーホルダーに固定する
	シャワーホースのねじれを戻す ①シャワーヘッドを引き出す。 ②シャワーヘッドを持ちながら、もう片方の手でシャワーホースのねじれを戻す。 

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■補修用性能部品の保有期間　10年
当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後10年保有しています。

修理を依頼されるとき

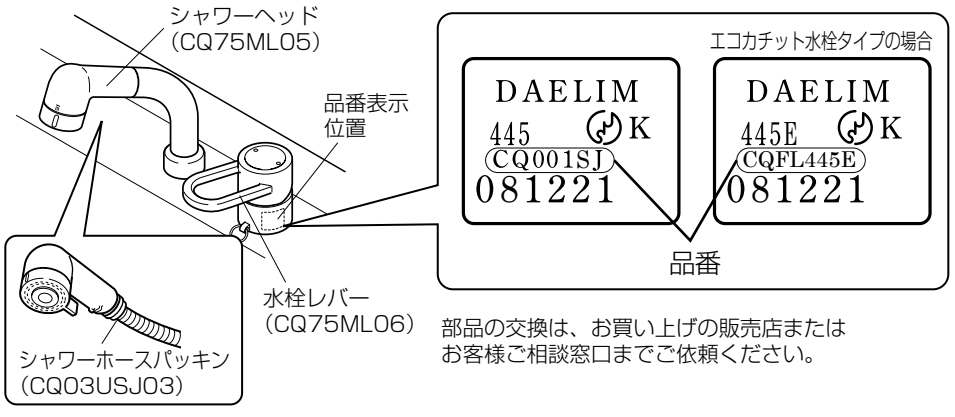
■まずお買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容
①品名
②品番
③お引き渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

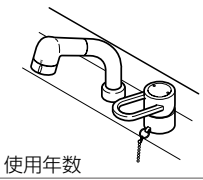
●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

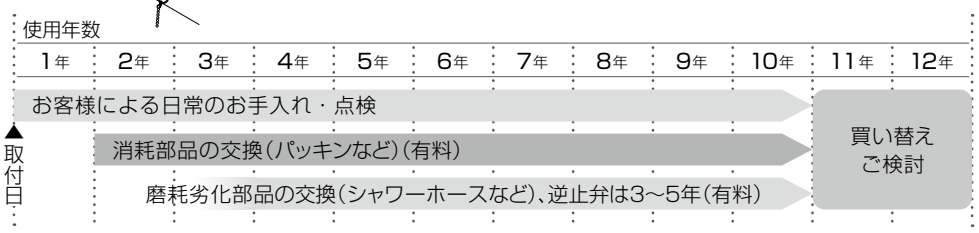


部品の交換は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口までご依頼ください。

長くご使用いただくために



水栓をより長くご使用いただくために、日頃から水栓のお手入れが必要です。
水栓に使われている部品やパッキンなどは、定期的に交換が必要です。
より長くご使用いただくために、水栓のこまめな点検・部品の交換などをお願いします。



お客様ご相談窓口のご案内

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト
ハイ・パーツショップ　検索　https://sumai.panasonic.jp/parts/

ハイ・パーツショップ
一般のお客様用
フリーダイヤル　0120-055-802（ゴーゴー バーツ）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
【受付時間】月～金　/9:00～18:00
土・日・祝日/9:00～17:00
※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。
※ビジネスのお客様はお取引先の販売ルートへお問い合わせください。

●上記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1224

修理のご用命は

パナソニック ライフソリューションズ　**修理サービスサイト**
http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック ライフソリューションズ
修理ご相談窓口
【受付時間】
月～土/9:00～19:00
日・祝日・年末年始/9:00～18:00
フリーダイヤル　0120-872-150（バナニ イコー）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●上記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1090

商品のお問い合わせは

パナソニック **住まいの設備と建材サポートサイト**
http://sumai.panasonic.jp/support/

パナソニック **照明と住まいの設備・建材お客様ご相談センター**
フリーダイヤル　0120-878-709（バナは ナットク）
【受付時間】365日/9:00～18:00
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●上記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1109

●FAX……フリーダイヤル　0120-872-460

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「8」と「3#」を押してください。 （番号を押しても案内が続く場合は、「✳」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて	パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。